

明治の人々の旅行がいきいきと伝わる幻の旅行雑誌。

六年

発行

金拾錢

◆監修・解題◆前坊 洋

『旅』

附 全国汽車汽船発着表

全6巻



ゆまに 書房 YUMANI SHOBOU

どうぞ『旅』を

前坊 洋



旅好きのみなさまに「旅」の復刻版をおとどけいたします。二十世紀の初めに東京で刊行された、この旅の雑誌全十五号を座右に置いていただいで、手軽に御覧いただけることとなりました。

といっても、「旅」が現代の読書界においてすでにポピュラーな雑誌となつてゐるとは到底おもわれません。なにしろ日清、日露の戦間に一瞬の光芒をのこして、サヨナラもいわずに消えてしまつたのですから。同時代に創刊された「能楽」や「馬酔木」のようにには関心を惹かなかつたのも無理のない話です。

しかし、「旅」はおもしろいですよ。ちょうど「活動の都会、憩いの田舎」というイメージが定着してきたところに、鉄道網が張りめぐらされて、「旅」第一号の表紙はSLと自転車という移動手段によってかざられています。名犬も疾走していますけれど、これはたぶんスピード感を強調しているのでしょうか。薩摩の芋掘役人ばかりか娼妓も書生も田舎出ですから、それは郷里がなつかしい。ミヤコとフルサトがセットになつて、「旅」の需要を喚起します。

現実には出郷できない人、望郷のみにとどまる人にとつても、「旅」はカタルシスとなるでしょう。第八号の表紙のお嬢ちゃんの髪をかざるリボンは、当時の都会の最新流行です。同様に、食い詰めたけれど海外雄飛とまでは決心の附き兼ねる人、立身の階段を上つていけるけれど洋行できるほどのエリートではない人にとつて、第十一号の表紙の波止場の風景はきつと涙の出るほどのものだったことでしょう。

こうして、現代の旅好きのみなさまにとつても、「旅」はお役立ち情報満載の旅の雑誌です。ちょうど時刻表も付録になつてゐることですから、乗り鉄や撮り鉄と一諸になつて、「旅」鉄に耽溺してみられてはいかがでしょう。百年以上昔の第一村人発見という幸運が待っているかもしれません。

(まえのぼう・よう)

『旅』は明治35(1902)年12月から明治37(1904)年2月まで、全15号にわたって報知社より発行された雑誌。旅行がブームとなり始めたこの時期は、「旅行」がどうあるべきか模索されていた。そのなかにあつて、『旅』は旅行に関する歴史や知識、小説、評論のほか、旅行体験談やマナーなどのあらゆる情報を掲載した「旅行事典」ともいえる雑誌だった。明治30年代に発行された幻の旅行雑誌に表れる「旅行」を通して、旅行が近代化していく様相を捉えることができるだろう。第15号発行から8日後、日本はロシアに宣戦布告を行い日露戦争が始まった。その後『旅』は継続して発行されることはなかった。

旅の発行

雑誌「旅」は旅行に於けるあらゆる趣味を解釋し説明し研究しはた改良注意の陣をも張らんとして、旅行の趣味や雑誌「旅」の紙上に燦然光り放つものといふべし。獨り旅行のみにては物足らぬ心持す、即ち日本の大都會「東京」を捉へて、茲に都會の面目とあらゆる秘密と裏面とを、是又た解釋し説明しはた案内と便利との兩天秤を擔ひ、忠實なる「東京」の判斷者たらんと欲す、されば旅行の爲めには、空圖の電車時間表を、一種明細に調製して添附し、加ふるに大日本鐵道線路圖を以てす、東京の爲めには「名所名物鏡」を調製し「遺失物月報」を加へたり、尚ほ毎號種々の番附と毎月の遺失物月報をも添へんとす、特に鐵道局、各鐵道會社、日本郵船會社等の事務物々、乗客遊客に對する取扱方法及び新奇改良其他は細大網羅せずんばやまず、冊々摺摺は「一の東京案内」と「日本旅行案内」になり、子々孫々に残るの「大旅書」たるべし且一々挿繪を以つて調和をなすは是又本紙の特色にして讀者の興味を眼にも供ふものとす、聊か發行に就て望み、願ひ、忠實等を述べ

雑誌『旅』とは

- 【収録記事から】 ★第1号：旅行の心得書 昔と今／旅行の準備／恐い東京／ほか ★第2号：日本国中名物博覧會／小説 女の旅／世界一周切符 ほか ★第3号：東京掏兒人名簿／沖繩學生雪見／山陽鐵道と觀梅 ほか ★第4号：汽車落語／洋行船客／諸国温泉番附 ほか ★第5号：内外旅行家／東武鐵道無錢旅行／汽車旅行御注意御用心 ほか ★第6号：久松伯爵夫人仏蘭西旅行／家庭と旅行／旅費工面 ほか ★第7号：旅中笑話／掏兒画報／安樂旅行寢台汽車 ほか ★第8号：汽車遊び／旅行用の臥床と吊床／東京新繁昌記 ほか ★第9号：婦人と旅行／狂歌旅百首／旅行読本 ほか ★第10号：旅費才覚／旅の掟／九州鐵道旅行 ほか ★第11号：汽車と衛生／秋の旅行世界／旅の注意 ほか ★第12号：航海百物語／旅人七癖／鹿児島鐵道の名所案内 ほか ★第13号：眠むる方法／旅費の製造／汽車と金儲／新婚旅行 ほか ★第14号：令嬢と旅行／交通と商業(三井呉服店理事高橋義雄氏談)／小説 旅行好き ほか ★第15号：汽車乘客あら探し／新橋より浜松迄車窓のパノラマ／戦争と温泉 ほか

『旅』

附 全国汽車汽船発着表

全6巻

【監修・解説】前坊 洋 ●揃定価：本体128,000円+税 ISBN978-4-8433-4618-1 C3326 2014年10月刊行予定

全巻構成

B5判/上製/カバー装

●第1巻●第1号	明治35(1902)年12月	定価：本体 7,000円+税	ISBN978-4-8433-4619-8 C3326
●第2巻●第2号～第4号	明治36(1903)年1月～3月	定価：本体22,000円+税	ISBN978-4-8433-4620-4 C3326
●第3巻●第5号～第7号	明治36(1903)年4月～6月	定価：本体23,000円+税	ISBN978-4-8433-4621-1 C3326
●第4巻●第8号～第10号	明治36(1903)年7月～9月	定価：本体28,000円+税	ISBN978-4-8433-4622-8 C3326
●第5巻●第11号～第13号	明治36(1903)年10月～12月	定価：本体28,000円+税	ISBN978-4-8433-4623-5 C3326
●第6巻●第14号～第15号	明治37(1904)年1月～2月	定価：本体20,000円+税	ISBN978-4-8433-4624-2 C3326

本書の特色

- 日本における旅行専門雑誌の嚆矢として発行された幻の雑誌全15号を復刻。
- 女性の旅行推奨、旅行の注意、旅行の利便性研究、国内旅行批評、旅中の娯楽など、旅行が近代化していく様子がうかがえる多種多様な記事を数多く掲載。当時の旅行の実態がよく分かる。
- 全号に極めて興味深い「全国汽車(汽船)発着表」、「遺失物月報」等を収録。

小社刊行『シリーズ 明治・大正の旅行』第I期は近代における旅行のあゆみを「旅行案内書」の変遷からたどるものです。近代社会の中であらたにうみだされた旅行とはどのようなものであったか、また旅行が社会の中にかんじて浸透しブームとなっていたのか、うかがい知ることのできる構成となっています。同シリーズでは収録しきれなかった「旅行雑誌」を今回復刻することとなりました。「旅行」という視点から近代日本を捉えた2つの資料を活用していただければ幸いです。

シリーズ 明治・大正の旅行

第I期・旅行案内書集成

【監修・解説】荒山正彦 関西学院大学教授

ISBN978-4-8433-4342-5 C3326 A5判/上製/函入り

- 第1回●近代の名所図会 全4巻(発売中) 揃本体80,000円
- 第2回●鉄道旅行案内書の誕生 全7巻(発売中) 揃本体166,000円
- 第3回●北海道・外地・植民地の旅行案内書(巻数未定・2014年11月刊行予定) 揃予価本体110,000円
- 第4回●海上旅行案内(巻数・価格未定・2015年5月刊行予定)
- 第5回●旅程と費用概算(現JTB初の旅行案内書)(巻数・価格未定・2015年11月刊行予定)

関連企画のご案内

●..... シリーズ・近代アジアの都市と日本

近代中国都市案内集成 北京・天津編

近代台湾都市案内集成 全20巻(予定)

【監修・解説】吉澤誠一郎 全13巻 ●揃本体283,000円

【監修・解説】栗原純/鍾淑敏(刊行中) ●揃予価本体298,000円

近代中国都市案内集成 上海編

香港都市案内集成 全13巻

【監修・解説】孫安石 全12巻 ●揃本体277,000円

【監修・解説】濱下武志/李培德(刊行中) ●揃本体197,000円



〒101-0047
東京都千代田区内神田2-7-6
TEL .03 (5296) 0491
FAX.03 (5296) 0493
http://www.yumani.co.jp/
e-mail eigyou@yumani.co.jp

●特におすすめしたい方● 観光学、地理学、人文地理学、社会史、文化史、交通史、日本近代史、近代文学、メディア史、ジャーナリズム論、社会学の研究者、関係機関、大学図書館、公共図書館など。

ゆまに書房 Tel.03(5296)0491/Fax.03(5296)0493 年 月 日		※毎度ありがとうございます。お申し込みはぜひ当店へ。	
ご注文書	『旅』 附 全国汽車汽船発着表 全6巻		取扱店
	揃定価：本体128,000円+税 ISBN978-4-8433-4618-1 C3326		
お名前			
ご住所			
	TEL	()	